



発行所
一般財団法人滋賀県遺族会
滋賀県大津市京町4丁目3-28
(滋賀県厚生会館1階)
電話 (077)522-7227
FAX (077)522-7233
発行責任者
滋賀県遺族会会長
山川 芳志郎

滋賀県遺族会 新体制発足

新会長に山川氏選出

滋賀県遺族会は、3月22日に理事会、5月26日に評議員会を開催し、平成30年度から二期会長職を務めた大長弥宗治氏の退任に伴い、後任の会長として山川芳志郎氏を選出しました。(2面に副会長あいさつ、3面に滋賀県遺族会組織図・役員名簿)

今年度は役員改選期にあたり、二期4年間会長を務められた大長弥宗治氏が勇退し、新会長に山川

芳志郎氏が就任されました。また、副会長、部会長、副部会長、委員長、副委員長など

の役員がそれぞれ選出されました。山川新会長と大長前会長から就任と退任のあいさつ文、副

会長5氏からは就任のメッセージが寄せられましたので、以下に掲載します。(広報委員会)



新会長就任あいさつ
滋賀県遺族会会長
山川 芳志郎

私儀、この度、3月22日の理事会並びに5月26日の評議員会で、一般財団法人滋賀県遺族会の会長に推挙いただきました。もとより浅学非才、その上高齢の私ですが、私なりに一杯頑張りたいと思っております。ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願ひ致します。就任にあたって次の6項目を会員の皆

様と一緒に取り組んでまいりたいと思っております。1. 遺族会の運営にあたっての重点事項 (1) 英霊顕彰活動の推進 (2) 戦争悲劇の風化防止

2. 緊急に解決することが求められている事項 (5) 大津市遺族連合会が滋賀県遺族会活動に参加すること (6) 新しい遺族会館を建設すること

ただ、この厚生会館には駐車場と会議室が無い事が課題です。一日も早く、元の場所にある会館を建設するよう努めます。今一つ、新型コロナウイルスの流行が心配です。一日も早く終焉し、今年こそ諸行事、諸活動に取り組み、諸活動に引越したところ、会員の皆様は

前会長退任あいさつ



滋賀県遺族会前会長
大長 弥宗治

この度、平成30年5月21日より、二期4年間務めさせていただきま

した会長を、令和4年5月26日の任期満了を以て退任させていただきますこととなりました。

顧みずと、私のような浅学非才にも拘わらず、会長をお受け致しましたが、関係者のご支援とご協力を賜り、貴重な体験をさせていただきましたこと

は、身に余る光栄と感謝申し上げます。先の大戦で英霊となられた方々からは、尊い命を犠牲にして、二度と再びあの忌まわしい戦争の惨禍を繰り返すことのないようにと、「平和」と言う二文字を残していただきま

した。このご英霊の心をしっかりと受け止め、戦争の風化を防ぎ、平和な世の中にしていく事は、今に生きる私たちの永遠のテーマであります。今日まで

灯し続けてきた英霊顕彰の想いは、決して絶やしてはならない灯火であります。

しかし、大変残念な出来事が起きました。それは、二度と世界戦争を起さなまいという願いから国際連合が結成され、その常任理事国のロシアによる隣国ウクライナへの武力侵攻があり、尊い多くの人命が奪われています。私は、映像でウクライナの子供が「戦争はいやだ」と言っていて、ひとり歩いて行く姿を見て、自分も夜中に空襲警報が響く中で歩いて防空壕に避難した時の事と重なって、悲しくも空しく思いました。一日も早

く終息できるよう願う一人でもあります。財政の厳しさが増す中で、令和2年5月より新事務局長として森野愛子氏を推薦させていただき、理事会、評議員会全会一致でご承認いただきました。これに伴い、事務局二人体制とさせていただきます。

県補助金に関して、現在は事業補助であり、新型コロナウイルス感染症により全ての事業が中止、或いは縮小を余儀なくされますと、補助金はゼロに近いものになってしまいます。今後は、一定額を事業補助でなく幅広く使える補助金の要望に対して、関係者のご支援とご理解をいただき、令和4年度より実施されることとなりました。

さらに、現在の遺族会館の改築に伴い、一旦事務所として滋賀県厚生会館をお借りして移転しました。これに伴う賃借料は、遺族会の実態をご理解賜り免除になりました。

会長を退任するにあたって、山川芳志郎新会長の下、青年部から多くの方々が役員として選任されました。新組織では風化防止部会が設置され、戦後77年が経過して遺族の高齢化が進む中、戦争の悲惨さと平和の尊さが薄れていく事を防止して、山川新体制の下で組織体制の強化が図られ、次なる歩みを始めてくださることに心より感謝申し上げます。

結びにあたり、二期4年間支えていただいた皆様に感謝いたします。そしてご家族のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。退任のご挨拶といたします。

令和4年度 滋賀県遺族会の主要事業計画

※事業計画は新型コロナウイルス感染拡大等の影響で、中止・変更される場合があります。

時期	事業名	場所
4月5日	滋賀県護國神社春季例大祭	滋賀県護國神社
5月26日	第228・229回理事会、第54回定時評議員会	県立武道館
5月28日～30日	沖繩「近江の塔」平和祈念戦没者追悼式、戦跡慰霊巡拝	沖繩県摩文仁の丘ほか
6月2日	女性部研修会	長浜文化芸術会館
7月～3月	海外戦跡慰霊巡拝	バプアニューギニア・中国・フィリピンのいずれか2カ国
8月13日～15日	第46回ひたま祭	滋賀県護國神社
8月15日	全国戦没者追悼式参列 (政府主催)	日本武道館
8月15日	第1回合同会議	滋賀県護國神社
9月3日	平和祈念県下戦没者追悼式 (滋賀県主催)	県立米原文化産業交流会館
9月15日	皇子山陸軍墓地慰霊碑の彼岸法要	大津市皇子山陸軍墓地
9月15日	滋賀県戦没者英霊塔の彼岸法要	膳所公園ほか
9月15日	第230回理事会	県立武道館 (予定)
10月上旬	第5回青年部会研修事業	京都 (伏見・舞鶴) 方面
10月5日	滋賀県護國神社秋季例大祭	滋賀県護國神社
10月29日	滋賀県戦没者遺族大会	守山市民ホール

時期	事業名	場所
12月4日	第231回理事会 第2回合同会議、国会議員・県議会議員とのつどい	アヤハレクサイドホテル
12月上・中旬	日本遺族会戦没者遺族大会と国会議員陳情運動	自由民主会館ほか
12月31日 ～1月1日	除夜祭、元旦祭	滋賀県護國神社
1月6日	新年祈願祭	滋賀県護國神社
3月5日～6日	第49回靖國神社昇殿参拝旅行	靖國神社ほか
3月22日	第232回理事会	県立武道館 (予定)
3月24日～26日	第22回次世代戦跡訪問研修事業	鹿児島県知覧ほか
未定	第3ブロック会議 (日本遺族会)	未定
毎月15日	滋賀県戦没者英霊塔月並法要 正・副会長会議	膳所英霊塔
適時	各市町要望活動	各市町
適時	各都市町遺族会会長会	県立武道館 (予定)
年3回	「遺族の友」発刊 (6月、10月、1月)	
適時	海外戦跡巡拝写真展	随所

滋賀県遺族会 副会長就任あいさつ

和顔愛語の心がまえで

副会長 今堀 治夫



この度、
図らずも副
会長を仰せ
つかりまし
た。よろし
くお願い申し上げます。
ご承知のように、近年、会
員数が減り、地滑り的な減少
傾向にあります。このこと
は、遺族会活動への参加者数
の減少、そして遺族会の収入
の減少を招くこととなり、す
でに、その影響が年々色濃く
現れつつあることを強く感じ
ております。

従いまして、今後の遺族会
活動については、もはや従来
の延長線上で、漫然と続けて
いける状況にはないものと考
えており、将来のあり方につ
いて、腰を据えて、抜本的に
再検討していく必要に迫られ
ているものと思っております。
遺族会が今後とも安定的に
より良い形で、英霊顕彰や恒
久平和意識の醸成等課せられ
た使命を果たしていただける姿
を、会員の皆様とともに見出
していくべく、大変微力では
ありますが、誠心誠意努めて
まいります。

ある宗教学者の書かれた文
献の中に、「和顔愛語」とい
う言葉があります。これは
「他者に対してはおだやかな
顔と優しい言葉で接する」と
いう意味なのだそうです。私
自身、常にこのような心構え

今こそ力を合わせて

副会長 田畑 啓之助



この度の
役員改選に
伴い、不肖
私、副会長
を拝命させ
ていただきました。よろしく
お願い申し上げます。

点に立ち戻り、英霊の顕彰は
もとより、私たちのような遺
族を二度と出さない、加えて
命の大切さと平和な国づくり
を次世代に継承していく事が
私たちに課せられた責務であ
ります。

もとより浅学非才に加えて
経験不足で、その器では御座
りませんが、遺族会の持統に
寄与させていただきたく思っ
ております。どうかよろしく
お願い申し上げます。

何が原因で脱会されるのか
調査をしながら、会員の皆様
方、又遺族会活動に熟知、精
通されておられる先輩方が多
くいらつしゃいます。そうし
た方々からお知恵をいただき
き、必要な対策を講じていか
ねばなりません。

で、つとめを果たして参りた
いと考えております。
皆様方の温かいお力添えを
賜りますよう、心からお願
い申し上げます。

残された人生を大切に生きたい

副会長 松浦 友一



令和元年
末からのコ
ロナウイル
ス感染症
は、我々を

恐怖のどん底に陥れました。
一時期落ち着きを見せたが、
今もまだまだ予断できない状
態が続いています。

又、一方では「二度と戦争
はしない、させない」との世
界中の願いもむなしく、ロシ
アはウクライナを侵攻すると
いう最悪の状況が発生させま
した。

その状況をテレビ、新聞で
見る毎日ですが、過去の大戦
をよみがえらせるもので、戦
争で父を失った私たちにとつ
て過酷な映像を見せつけら
れ、当時の様子が重なり、胸
の苦しみを味わう毎日です。
又、涙する女性を見ると、
戦争遺児が味わった苦しみ、
悲しみをウクライナの多くの
人達が地獄の毎日を過ごされ
ておられる現実に対して、ロ
シアの侵攻を一日も早く止め
させる事ができないものかと
願うばかりです。

戦後77年の歳月と遺族会会
員の高齢化という現実をしっ
かりと見つめ、持てる組織力
を結集し、今後も引き続き

「英霊顕彰」「恒久平和」への
活動を怠ってはなりません。
戦争の悲惨さと、みじめな
状況を一番味わってきた私た
ち遺児は弱者として、人生最
悪のストーリーの主役として、
人、それぞれの場で人生縮図
を展開してまいりました。世
間の風当たりの強い中であつ
て、荒波にさらされながら難
問に向き合い、解決してきた
母。私たち子どもの成長だけ
を楽しみに、化粧もなく、自
己の生涯を捧げてくれた母。
母を中心とした家族のつなが
りは、まさに大河小説のペー
ジをめくるようなことではな
かったかと思っております。

私は、永年郵便局に勤務さ
せていただきました。その間
は遺族会活動等は一切でき
ず、皆様にはご迷惑をお掛け
いたしました。

退職後は、自治会、神社
庁、遺族会等のお役目をいた
だき、活躍の場を設けていた

変革の序章

副会長 中川 真澄



この度
の役員改
選に伴い、
引き続き
副会長と

いう大役を仰せつかり、その
重責に身の引き締まる思いで
ございます。何卒宜しくお願
い申し上げます。

さて、身の不幸や苦しみを
語りかけると、じつと聞いて
くれる石があるそうです。ペ
ルシャ神話にある「忍耐の
石」と呼ばれる魔法の石。奇
禍に出逢い苦しむ人、その悲
しみ、積み重なった苦悩の重
さは、如何程のものでしょう
か。重い荷を背負っての人生
の長旅に、孫として遅れなが

らに伴走で、遺族皆様の悲し
みと怒りの中に入る時「忍耐
の石」の重みを身をもって感
じ入ります。

はたして遺族の悲しみを共
にする事で、平和への答え
を見出せたのでしょうか。世
代や文化の変化に翻弄され、
ややもすれば心の奥深くに多
様性も調和も軽く見る冷たい
考え方が根付いていないかと
懸念します。相互扶助が必要
な世の中に時かれた様々な混
乱の種。多様な価値の時代が
到来した今日、「違い」に始
まり「排斥」に終わるような
世の中の分断を自ら招いては
なりません。私たち誰もが心
に秘める助け合い精神の健在

は、今の世の中に求められて
いる「相互扶助」の根幹であ
り、希望の光でもあります。
その輝かしい光を覆うことな
く、小さな優しさに変えて放
ちたいものです。

次世代はどんな顔をして
やってくるのでしょうか。戦
争体験のない私、孫世代が、
さらにあの日を知らないひ孫
世代に、国家による歴史的な
痛恨事を語り継いでいく、そ
の意義と役割がいよいよ重み
を増す中で、心の多様性も含
め、様々な価値観を受け入れ
ながらの融合。微力ではござ
りませんが、遺族会存続に向
けて誠心誠意努めてまいりま
す。今後とも、尚一層のご支
援ご協力を賜りますようお願い
申し上げます。就任のご挨拶と
致します。

次世代に引き継いでいくために

副会長 澤本 長俊



この度、
歴史ある滋
賀県遺族会
の副会長に
就任させて
いただきました。

私は孫の世代であり、まだ
まだ皆様方からご教授いただ
き、ご指導いただきかなければ
ならないことがたくさんある
ので、副会長という重責が自
分に務まるのか、と考えまし
たが、戦争の悲惨さ、怖さ、
そして二度と戦争を起こして

はならない、させてはならな
いという思いを、我々の世
代、さらに次の世代へ伝え、
引き継いでいかなければなら
ないの思いから、お引き受
けさせていただくことにしま
した。

行き届かないことも多々あ
ると思いますが、全力で務め
させていただきますので、今後と
もご指導賜りますようよろし
くお願い申し上げます。副会長就
任のご挨拶とさせていただきます。

◆滋賀県護国神社 英霊顕彰館だより◆

【入館者ノート】

☆5月6日 神社巡りの一
環で今回参拝させていただきました。
きました。諸霊のおかげで
日本の平和の礎が築かれま
した。今後も見守っていた
だきたいと願います。(石
川県男性)

☆5月7日 ウクライナの
平和を祈りつつ参拝させて
いただきました。(岡山県
男性)

☆5月12日 若くして散華
された英霊のお写真を拝
し、悲しみも新たに万感胸
に迫りくる想いがいたしま
す。ウクライナの状況を考
えると戦争は大国の都合で
おこされるといふ事がよく
分かりました。祖国、ウク
ライナよ！ 永遠に平和で
あれ！(大阪市男性)

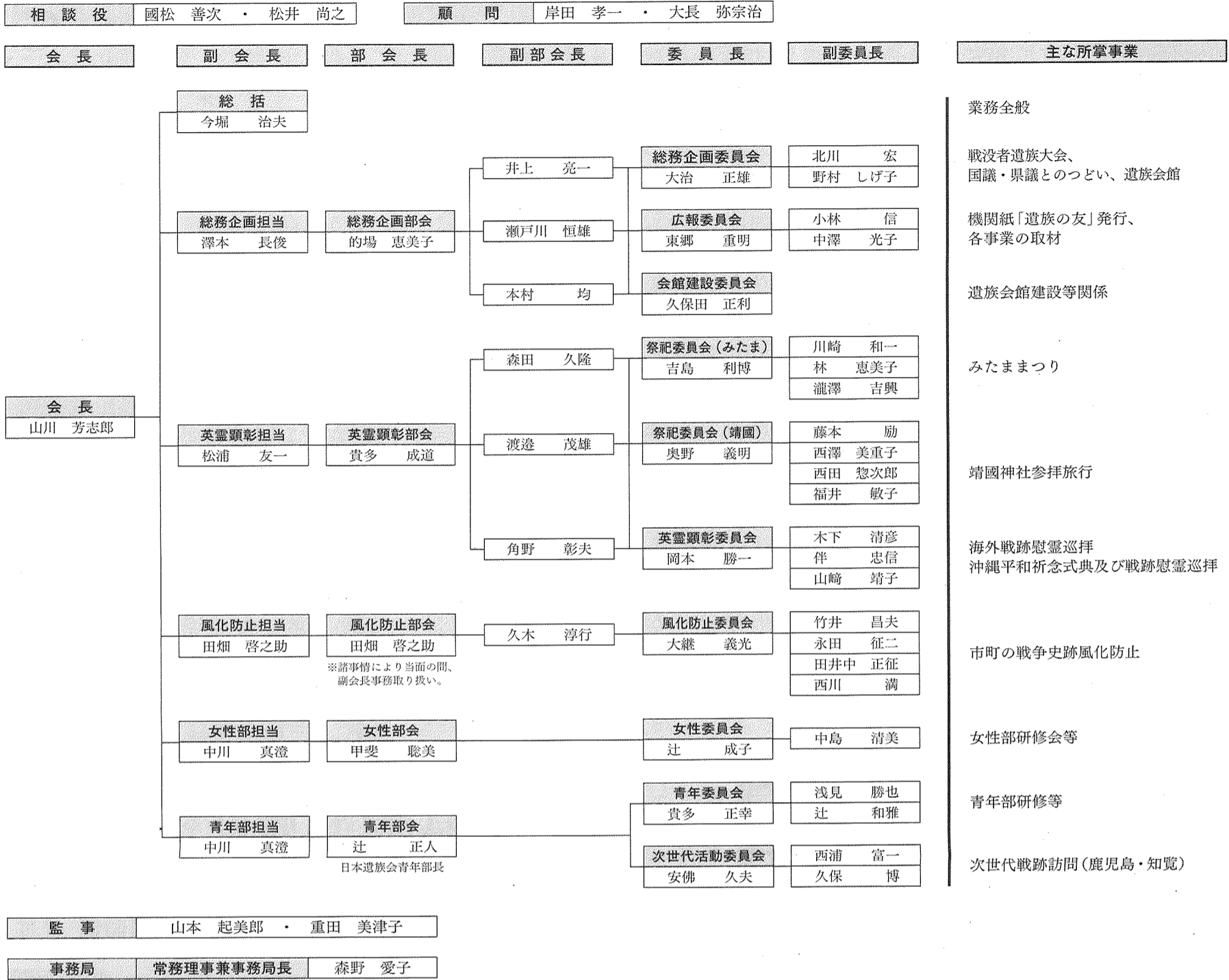
【来館者数】

※ノート記載者のみ
1月 13人
2月 2人
3月 4人
4月 7人
5月 8人

年明け、春となるまで
寒い期間が長かったことも
あり、英霊顕彰館を訪れる
方は少なかつたように思っ
ます。
2月24日にロシアのウク
ライナへの侵攻が始まり、
このノートにもそのことに
触れておられます。
6月3日に侵攻100日
となりました。これ以上戦
闘状況が続かないことを
祈っております。
(広報委員会 東郷 重明)

【参拝者ノートより抜粋】

令和 4 ~ 5 年度 滋賀県遺族会 組織図



滋賀県遺族会役員名簿

各都市町遺族会 会長・女性部長・青年部長名簿(令和4~5年度)

市町名	氏名		
	会長	女性部長	青年部長
大津市	服部 清和	—	辻 正人
高島市	竹井 昌夫	上原 和子	澤本 長俊
草津市	本村 均	西川 久子	久保 博
守山市	岡本 勝一	北村 康子	—
栗東市	谷口 彰	高田 婦美子	甲斐 聡美
野洲市	間宮 正男	—	三久保 忠俊
湖南市	白井 勇	立入 美奈子	高畑 久良
甲賀市	川口 弘和	中島 清美	松下 泰也
近江八幡市	高木 健三	辻 成子	岡村 紀生
東近江市	松浦 友一	野村 友子	辻 和雅
彦根市	吉島 利博	島路 トミ子	川崎 謙次
長浜市	西川 満	木津 美智子	浅見 勝也
米原市	瀬戸川 恒雄	藤田 紀代	木部 弘美
蒲生郡	瀬川 勲	曾羽 八重子	—
(竜王町)	森岡 武夫	—	貴多 正幸
(日野町)	奥野 義明	曾羽 八重子	村島 茂男
愛知郡(愛荘町)	土田 幸夫	杉江 久子	久保田 正利
犬上郡	久木 淳行	—	—
(豊郷町)	久木 淳行	—	—
(甲良町)	藤原 勝義	—	—
(多賀町)	小菅 正之	清水 政子	—

令和3年度 援護事業功労者知事被表彰者推薦名簿

推薦順位	氏名	年齢	住 所
1	吉島 利博	81	彦根市三津町
2	田畑 啓之助	80	甲賀市土山町青土
3	岡本 勝一	79	守山市今市町
4	松居 あき子	78	米原市新庄
5	田井中 正征	77	東近江市福堂町

財政調整基金積立金調書(第5条関係)

令和4年3月31日現在

	令和2年度末	令和2年度中	繰入額後残高	令和3年度期中	令和3年度末残高
	残高	繰入金予定額		d	e = c + d
	a	b	c		
財政調整基金	10,751,175	0	10,751,175	4,320,046	15,071,221

令和4年5月26日提出

上記の通り、財政調整基金規程第5条により報告します。

一般財団法人 滋賀県遺族会
会長 大長 弥宗治

令和3年度 滋賀県遺族会会長被表彰者

氏名	年齢	住 所	氏名	年齢	住 所
奥谷 義行	78	高島市安曇川町	安田 昭	79	東近江市稲垂町
疋田 悦子	81	高島市新旭町	中島 克彦	77	東近江市木村町
片山 春江	78	草津市片岡町	曾羽 八重子	77	蒲生郡日野町
中村 希宏	78	野洲市上屋	廣田 武夫	84	愛知郡愛荘町
藤橋 滋樹	86	甲賀市甲賀町	加藤 光保	79	愛知郡愛荘町
島田 智恵子	81	甲賀市甲南町	今居 利隆	76	彦根市楡町
平田 慶治郎	81	甲賀市水口町	川崎 勝美	78	彦根市須越町
野崎 久代	83	甲賀市水口町	藤川 登子	78	長浜市湖北町
中村 善太郎	74	湖南市正福寺	大久保 作蔵	76	長浜市西浅井町
長村 伊都子	78	近江八幡市堀上町	藤田 紀代	80	米原市朝日町
宮村 茂道	77	近江八幡市馬淵町	藤野 恵津子	73	犬上郡豊郷町
佐々木 観高	76	東近江市妹町	故 川合 良雄	78	高島市新旭町

※故川合良雄氏は感謝状

よいよいなみ

忠魂碑から供養塔そして忠魂碑へ

米原市遺族会大原学区長 北村 哲雄

米原市大原学区の忠魂碑は大原小学校校門のすぐ前にそびえています。

次代を担う児童に、よき軍人魂を育てようと学校の近くに建てたのでしよう。

私の住む集落に残る文書には「明治四十四年五月二日戦病死者追弔会の余興として各地区青年団の運動会を行う」という通知が追弔会会長の大原村長から届いたと書いてあります。今で言う碑前祭は追弔会の名で村長を主催者として行われ、遺族が招待され、自治体や各種団体代表の出席で盛大に行われていたようです。

明治44年は日露戦争が終わって6年後です。たくさん出た戦死者の追悼と軍国意識の高揚のため、忠魂碑は前年から全国にわたり建造されました。

ちなみに、碑前祭は今では4月末の土曜日に行っていますが、15年ほど前までは毎年5月2日に行っていました。私はこの時期、年度替わりのうえ田植えの繁忙期なので行おうのかと思っていました。



令和4年度碑前法要



忠魂碑裏面

古者からは、終戦直後は『忠魂碑』の文字にはセメントが塗りこまれ、さらに地中に埋められていたと聞いています。碑の横側には文字列が金槌などで打ち砕かれて読めなくなっている部分があります。進駐軍にはどんな障りがある文字列だったのでしょうか。

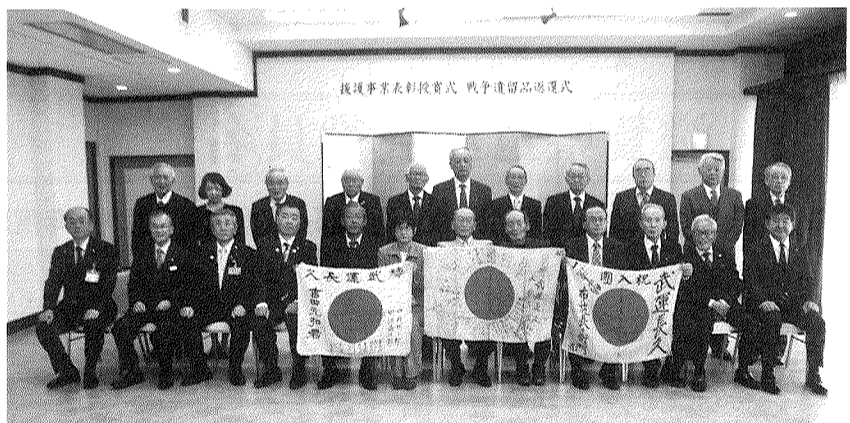
か。今よく見ると左右の花筒の間の壇石に寺院によく見る火灯窓が彫られています。また内部には小部屋が造られ、戦没者の法名板が納めてあるところで、裏面の「供養塔」の文字以外にも仏教会が戦後いち早く戦没者を供養し始めた歴史を見ることが出来ます。昭和54年、忠魂碑は遺族会が事業主となり、碑の裏面に前に向け、塗り込めたセメントを取り除いて「忠魂碑」の文字を復活させ、現在に至っています。

再建費46万円で、遺族会の出金は10万6000円で、他は旧山東町の補助金と大原学区全戸より2000円ずつ頂いて賄っています。かつて小学生であった私は、通りを行く人が自転車を止め、供養塔に深々と頭を下

戦没者遺族の福祉の向上と更なる英霊顕彰運動の推進を図るとともに、援護事業に功労のあった方に対して知事表彰、会長表彰を授与して賞賛するため、滋賀県戦没者遺族大会を10月に開催しているが、令和3年度は新型コロナウイルス拡大で令和4年2月27日に延期された。オミクロン株の再拡大のため、規模も縮小。アヤハレックサイドホテルにおいて、援護事業表彰授賞式と戦争遺留品返還式を開催した。

日章旗、遺族のもとへ 県戦没者遺族大会

表彰授賞式と遺留品返還式を同日開催



左衛門さん(享年72歳)の長男の吉蔵さん、湖南市の大継昇さん(享年21歳)の甥の井上準一さんの3名に、いずれも日章旗が返還された。滋賀県知事三日月大造氏や滋賀県議会議長富田博明氏、地元の湖南市長生田邦夫氏、東近江市市長小椋正清氏、長浜市健康福祉部長福永武治氏の立会いのもと、35名の出席を得て三日月知事から手渡された。特に大継さんは21歳という若さでフィリピン人のレイテ島で亡くなっている。井上さんの話では「列車の窓から手を振って泣きながら出征していった」そうです。77年たつて日本に帰ってくるのは。大きな声で「おかえりなさい」と言っておきたい。(滋賀県遺族会事務局長 森野愛子)



春季例大祭を終えて

護國神社

春爛漫桜花の候、今年も好天に恵まれた4月5日に、春季例大祭が例年通り斎行されました。コロナ禍で心配されておりましたが、各界の来賓

げん姿を見た記憶がありません。時代が変わると、校門を出る小学生も車で通る市民も忠魂碑に気持ちを向ける人はいます。英霊の皆様には、私達も力が尽きようとしています。お返しに申し上げます。誠にありがとうございます。大変ご苦労様で有難うございました。(彦根市遺族会 吉島利博)

滋賀県遺族会館 事務所 一時移転のご案内

滋賀県遺族会館の改築のため、4月18日より事務所を下記に一時的に移転しました。移転に際して、皆様の惜しまぬお力添えを御礼申し上げます。誠にありがとうございました。今後とも皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新住所 ※電話・ファクス番号は変更なし
〒520-0044 滋賀県大津市京町4丁目3-28(滋賀県厚生会館1階)
TEL 077-522-7227 FAX 077-522-7233
(滋賀県遺族会事務局長 森野愛子)

~「自費出版」のご案内~

あなたの想いを未来に残す...

自分史、家族史、旅行記、写真集、画集、歌集、戦記、書簡集、エッセイ etc.

—戦地に赴いたお父さまからの手紙やハガキも一冊の本に!—

“初めての方もプロがサポート! 少部数の注文もOK!”

お問い合わせ・お申し込み

(株)京都新聞印刷 商業印刷部

(平日 午前10時~午後5時)

☎075-241-5436

✉ katsufumi-kawada@mb.kyoto-np.co.jp